

令和4年1月25日
松山空港ビル株式会社**松山空港 2021年定時出発率世界1位(小規模空港部門)**

松山空港は、英国の航空データ分析を提供する CIRIUM の The On-Time Performance Awards 2021 の小規模空港の部門で、定時出発率ランキング 世界第1位に認定されました。

1 The On-Time Performance Awards 2021 の概要

CIRIUM は、2021年定時運航率レビューを発表しましたが、このレビューは、航空会社と空港のパフォーマンスの世界的基準となるものです。航空会社は定時到着率、空港は定時出発率が評価されています。また、通常は1月から12月の1年を通して評価しますが、今年のレビューについては、フライト数が戻ってきた6月から12月の実績が反映されています。空港の 카테고리については(別紙「空港の評価基準」参照)、運航されたフライト総数における割合等により、グローバル空港、大規模空港、中規模空港、小規模空港の4つに分類されています。

**2 松山空港の状況**

当空港は、小規模空港に分類されていますが、定時運航率は、96.05%と高い数値を示し、当カテゴリーで、第1位となりました。なお、定時出発は、予定ゲート出発時刻から15分未満での出発と定義されています。

(別紙 小規模空港ランク表 参照)

このような、世界的な認定を頂きましたことは、就航するエアラインはじめ、管制、警備など当空港にかかわる皆様方のご努力と、日頃ご利用いただいているお客様の定時運航へのご理解、ご協力のおかげです。

今後とも、定時性確保に取り組み、お客様の信頼に応えたいと考えております。

(参考) CIRIUM (シリウム) <https://www.cirium.com/jp/>

シリウムは、航空データの取り扱いと分析を行う企業であり、業界で最も正確かつ包括的なデータを提供。世界の航空会社のリアルタイムな運航情報、機材情報等のデータ分析を提供し、海外メディアなどでも広く紹介、引用されています。

今回の定時運航率レビューについても、上記ホームページから詳細な資料をご覧になれます。

[お問い合わせ先]

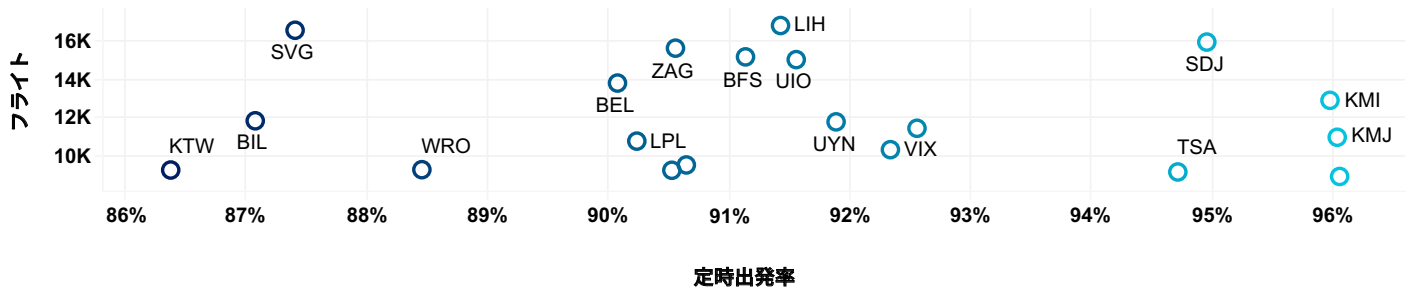
松山空港ビル株式会社 総務部 089-973-5225

定時運航率トップ 小規模空港



	定時運航率 ランキング	定時出発率	フライト総数	追跡フライト	提供された ルート	小規模空港の概要
(MYJ) Matsuyama Airport	1	96.05%	8,961	92.77%	7	フライト総数 245,099
(KMJ) Kumamoto Airport	2	96.03%	11,009	84.27%	8	
(KMI) Miyazaki Airport	3	95.97%	12,938	93.35%	8	座席数 32.68M
(SDJ) Sendai Airport	4	94.95%	15,982	83.37%	11	
(TSA) Taipei Songshan Airport	5	94.71%	9,195	95.82%	9	路線総数 603
(CGB) Marechal Rondon International Airport	6	92.55%	11,478	88.67%	33	
(VIX) Eurico de Aguiar Salles Airport	7	92.33%	10,361	83.83%	8	定時出発率 81.34%
(UYN) Yulin Yuyang Airport	8	91.88%	11,814	82.08%	26	
(UIO) Mariscal Sucre International Airport	9	91.55%	15,066	94.84%	20	追跡フライト 89.79%
(LIH) Lihue Airport	10	91.42%	16,847	99.32%	15	
(BFS) Belfast International Airport	11	91.13%	15,209	91.91%	50	
(BHD) George Best Belfast City Airport	12	90.64%	9,562	96.97%	26	
(ZAG) Franjo Tudman Airport	13	90.55%	15,664	81.31%	59	
(MSQ) Minsk National Airport	14	90.52%	9,284	89.20%	53	
(LPL) Liverpool John Lennon Airport	15	90.23%	10,807	90.93%	64	
(BEL) Val De Cans International Airport	16	90.07%	13,841	82.07%	26	
(WRO) Wroclaw Airport	17	88.45%	9,315	91.24%	70	
(SVG) Stavanger Airport Sola	18	87.40%	16,600	96.66%	23	
(BIL) Billings Logan International Airport	19	87.07%	11,869	96.65%	17	
(KTW) Katowice International Airport	20	86.37%	9,297	80.62%	70	

相対的パフォーマンス



運航面のハイライト

	定時出発率	定時到着率	提供されたルートの総数	提供された航空会社の総数
(MYJ) Matsuyama Airport	96.05%	95.89%	7	4
(KMJ) Kumamoto Airport	96.03%	95.35%	8	6
(KMI) Miyazaki Airport	95.97%	95.60%	8	7
(SDJ) Sendai Airport	94.95%	93.23%	11	8
(TSA) Taipei Songshan Airport	94.71%	93.65%	9	7

空港の評価基準

Ciriumは毎月、各空港のフライト総数順に(約300万便)リスト化し、パーセンタイルの区分を確認します。年間定時運航率レビューでは、各空港におけるその年のフライト総数を確認します。

空港は、さまざまな要素の組み合わせに基づいてカテゴリー分けされています。以下はその例です。

グローバル空港

- 運航されたフライト総数における上位10%
- 実際のゲート出発時刻カバー率が80%以上
- 最低3地域に運航(その空港がある地域も、1つの地域としてカウントしています)

大規模空港

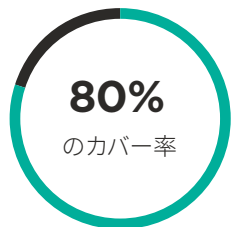
- 運航されたフライト総数における上位25%
- 実際のゲート出発時刻カバー率が80%以上
- 注:このカテゴリーには、「グローバル空港」カテゴリーの空港が含まれる場合があります。

中規模空港

- 運航されたフライト総数において50~75パーセンタイルに入っている
- 実際のゲート出発時刻カバー率が80%以上

小規模空港

- 運航されたフライト総数において25~50パーセンタイルに入っている
- 実際のゲート出発時刻カバー率が80%以上



実際のゲート出発時刻 (AGD)